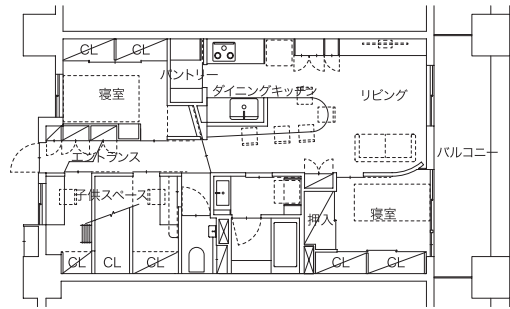
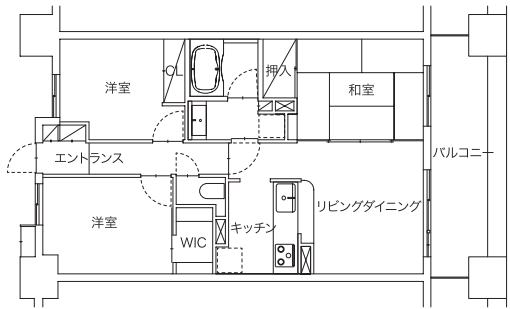


3LDKを、豊富な収納とゆったりリビングの4LDKにリノベーション



after 平面 縮尺 1/200



before 平面 縮尺 1/200

■Project House M

所在地 大阪府東大阪市

主要用途

住宅 (分譲マンション)

家族構成 夫婦+子供2人

設計

矢部直輝+大隅安希子

イン・エクス デザイン



施工

CELL 大阪城北 [山陽建設工業株式会社]

構造・構法・規模

RC13 階建ての11階部分

1住戸 フルリノベーション

延床面積 65.00㎡

竣工 2014年8月

写真 アトリエK 平野和司



イベントでお会いしたクライアントご家族は65㎡3LDKの間取りと少ない収納容量に問題を抱えておられました。ご主人のお仕事のスタイルも関係し家族それぞれが個室(4室)を持てることと、収納容量を飛躍的に改善したいという希望をお持ちの中、プランニングコースがスタートしました。

実施案では、個々のスペースは寢床と収納のみからなるコンパクトなスペースとし、子供達のベッドへはそれぞれのスペースの上下からアクセスとすることで省スペース化を試みています。また隣戸との界壁沿いは全て収納スペースとし容量を少しでも改善するために以前の天井裏スペースは露出させています。LDKはパントリーが併設されたセパレートキッチンにカウンター+ダイニングテーブルが空間に連続性を与え、再レイアウトされた水回りは廊下からLDKに続く壁の背面に隠され、モザイクタイルがアクセントとなり奥へと導いてくれます。

(矢部直輝)